


※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。

鹿屋 KANOYA 踊りで被災者を激励



10月9日に岩手県大船渡市の福祉施設「蔵ハウス大船渡」で踊りを披露した日本舞踊三鐘流の皆さんが、14日、市役所を訪れました。踊りを届けることで、被災者を少しでも勇気付けられればとの思いから大船渡市を慰問したものです。約100人が鑑賞に訪れた会場では、家元三鐘洋さんを中心に踊りを披露するなど、会場は大盛り上がりだったそうです。

吾平 ウェイクボードのトッププロ 浅井未来さんが来庁 AIRA



10月20日、ウェイクボードのトッププロ浅井未来さんが、9月にマレーシアで行われたワールドカップで第3位、10月に同じくマレーシアで行われたアジア選手権で初優勝を飾り、その報告に市役所を表敬訪問しました。

浅井さんは、10歳からウェイクボードを始め12歳からプロとして活動しており、ウェイクボードの日本の第一人者として活躍しています。現在は、アメリカのフロリダ州をベースに世界各地を転戦しています。

浅井さんは、今期を振り返り「日本では追われる立場だが、世界では追う立場で楽しかった。来年は世界でもっと上位進出を狙う」と力強く話してくれました。



つどいの広場 新たに2か所オープン



11月1日、田崎・西原地区学習センターに、つどいの広場「バンビ（田崎）」「ひまわり（西原）」がオープンしました。

つどいの広場は、東地区学習センター、リナシティかのや、串良ふれあいセンターにも設置しており、乳幼児とその親が気軽に交流できる場所として、平日の10時から16時まで開設しています。ぜひ、ご利用ください。

日本モレックス株式会社と立地協定を締結

10月21日、丹下鹿児島県副知事の立会いの下、日本モレックス株式会社と鹿屋市の立地協定調印式が、市役所で行われました。

同社は、米国モレックス社最初の海外法人として昭和45年6月に設立。米国資本100%の外資系企業として、国内外の顧客のニーズに合ったコネクタ等の電子部品を開発・製造しています。

同社鹿屋工場は、平成4年に国内5番目の工場として鹿屋内陸工業団地で操業を開始。その後、鹿児島工場の増設、精密部品工場、鹿児島第2工場、鹿児島第3工場を操業するなど、生産体制の充実・強化を図っています。今回の増設計画は、設備投資約50億円、新規雇用約100人、初年度の生産額は約300億円を見込んでおり、来年5月に操業開始する予定です。

これにより、雇用創出や地域経済の活性化に大きく寄与していくものと期待されています。



串良 県畜産共進会で最高賞を受賞



県内の優れた肉用牛を選ぶ「第60回鹿児島県畜産共進会」で最高賞のグランドチャンピオン賞を含む6賞を受賞した「きたひろこ1」の出品者青木春佑さんが、10月14日、市役所を表敬訪問しました。初受賞を受けて青木さんは、「今後は、頭数が増えても牛の質を落とさず、良い牛を作り続けたい」と今後の抱負を話してくれました。

時を経て 甲子園出場への夢かなう



10月11日、元高校球児が再び甲子園を目指して戦う「マスターズ甲子園2011鹿児島県大会」で、初優勝した鹿屋高校野球部OBチームが市役所を表敬訪問しました。県内31校で開催された県予選では、現在野球の指導者になっているメンバーを中心に奮闘し甲子園常連高を撃破。

12月24日に時を経て夢がかなった甲子園へ出場します。

鹿屋 ゴルフの世界大会に日本代表として出場



11月に米国フロリダ州で行われる「2011ポロ ジュニア クラシック」に日本代表として出場する尚志館高校1年の宮川勝大さんが、10月14日、市役所を表敬訪問しました。

5歳でゴルフを始めたという宮川さんは鹿屋東中出身。「外国人にはパワーで遠く及ばないので、得意の小技で勝負したい」と力強く抱負を話してくれました。

旧海軍航空隊串良基地 出撃戦没者追悼式



10月15日、串良平和公園慰霊塔前広場で「旧海軍航空隊串良基地出撃戦没者追悼式」が開催され、全国各地から遺族や生存者など約230人が参列しました。

式典では、国歌斉唱や追悼飛行のあと特別攻撃作戦などで戦死した570人の御霊に黙祷を捧げたほか、参列者の献花に続いて「同期の桜」を合唱し、参列者全員で戦没者の冥福を祈りました。

串良 関西串良会を開催



10月23日、大阪市で「関西串良会総会」が開催されました。当日は、関西近隣在住の串良出身者など140人が出席。串良地域の近況を写真で紹介したり、3小・中学校の校歌を歌ったりと、故郷を懐かしみながら楽しいひと時を過ごしました。

また、平和公園の桜植樹に、地元で取り組んでいる串良がんばる会へ寄付金が寄贈されました。

犯罪のないまちを目指して



10月16日、リナシティかのやで「防犯ボランティア講演会」が開催されました。これは、誰もが安心して過ごすことができるまちづくりを目指すために行われたもの。当日は、市来良史さん(川西町)によるいかのっち防犯教室、女性だけのパトロール隊「オバパト隊」隊長下川邦子氏(熊本市)による講演会などが行われ、参加者は、真剣に耳を傾けていました。